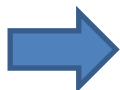


◆ 主な意見(1) ～府営公園の意義・役割等の整理～

- ① 施設緑地と地域制緑地の役割分担を考えながら、府営公園のあり方を考えていくことが必要。
- ② 府営公園とは何なのか、理念を確立し、府営公園であることの意義を明確にすること。
- ③ なぜ府営公園になったのかという歴史やコンセプトを再整理することも必要。
- ④ 府営公園と基礎自治体の公園、それぞれが担うべき役割の違いを整理した上で、府営公園はどうあるべきかを検討。
- ⑤ 「大阪府における都市計画のあり方」で示された3層の都市構造の理念を実現するために、公園が重要な施設であることを打ち出していくべき。



府営公園の意義【資料2】



論点① 府営公園が担うべき役割は何か

◆ 主な意見(2) ～今までの取組みの検証～

- ⑥ 大阪府公園基本構想(H5)が目標にしてきたことに対して、これまで府が取り組んできたことを検証することが重要。



大阪府公園基本構想の目標と府の取組みについて【資料3】



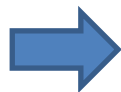
論点② 府の取組みに対する評価・課題

◆主な意見(3) ～府営公園の対するニーズの把握～

- ⑦ 府営公園に対する府民ニーズを把握することが必要。
- ⑧ 大阪府庁内の部局から、府営公園を使って取り組みたいことがあるのか、意見を聞くことも必要。



府営公園に対するニーズ【資料4】



論点③ 公園に対するニーズに応えるために必要な視点は何か

◆主な意見(4) ～公共性を保つための仕組み等～

- ⑨ 公園に関わる事業者や市民、NPO等も増え、いろんな主体が関わりつつも府営公園の公共性を保つための協働の仕組みや体制等の議論が必要。
- ⑩ どのようにして緑地の質を確保していくのかについても考えていくことが必要である。



先進事例【参考資料】

◆主な意見 ～その他～

- ⑪ 将来急増する空地も含めた議論が必要。
- ⑫ 公園と公園をつなぐ、広域ネットワークを描くといった視点が必要。